

タイトル… ファニーたい焼きトム3

## 6 桜餅

# 第一幕：ファニーな挑戦、桜餅たい焼き誕生！

### 【場面1：たい焼きトム 店内】

（朝の開店準備中。トムが新作たい焼きのアイデアを思いつき、魚住に提案するシーン）

トム（ハイテンション）：「ワッツアツプ、魚住！今日もファニーな日がやってきたぜ！最高にエンタメなたい焼きを作る時間だ！」

魚住（すでに警戒）：「また変なこと考えてますね？前回のピザたい焼きのとき、チーズが流れすぎて鉄板が戦場になったの、忘れてないですよね？」

トム（満面の笑み）：「ハハハ！それが  
フアニーの証拠だろう？でも今日はもつ  
と日本的な方向で攻めるぜ。その名  
も……桜餅たい焼き！」

魚住（絶句）：「えっ……桜餅って、あ  
の桜の葉っぱで包まれた、モチモチのや  
つですか？それを……たい焼きの中に入  
れるんですか……？」

トム：「イエス！想像してみろよ、たい  
焼きのカリッとした生地を噛むと、中か  
らモチモチの桜餅がこんにちは！しか  
も桜の葉の香りがフワッと広がるんだ！」

魚住（困惑）：「なんでそんなにテンシ  
ョン高いんですか……。いや、でも味的  
にはアリかも？でも、それって食感がダ  
ブってませんか？」

トム（真剣）：「それこそがポイントだ！  
もちもち×カリカリのハーモニー、まさに  
ジャパニーズ・ドリーム！」

魚住（溜息）：「またそうやって勢いだ  
けで……。まあ、どうせ止めてもやるん  
ですよ。はいはい、試作しましょう。」

（試作開始。生地には桜餅を詰めるが、う  
まく焼けず、爆発するハプニングなどを  
挟む）

トム：「ギャー！たい焼きが爆発した！  
魚住、これは新しい発明かもしれない」  
魚住：「違います、ただの失敗です！」

第二幕：試食会と衝撃のリアクション

### 【場面②：常連客たちの反応】

（開店し、最初の客が入店。常連のサラ  
リーマン田中、大学生マコト、マダム吉  
田が試食）

田中（疑いながら）：「たい焼きの中に  
桜餅……？うーん、甘さがダブルでくる  
ってことか……。果たしてこれは、俺の  
疲れたサラリーマン生活に耐えられるの  
か……。？」

マコト（スマホを構えながら）：「ちょ  
っと待って、めっちゃ映えそうじゃな  
い？桜のピンク、たい焼きの黄金色、こ  
のコントラスト……。！とりあえず写真撮  
っておこう！」

マダム吉田（興味津々）：「まあ、おし  
やれね。でも、桜餅って単体でも完成さ  
れた和菓子じゃなくて？それをたい焼き  
に入れるなんて……。どんな味なのかし  
ら？」

（全員が一斉に食べる）

田中：「……。！？これは……。！まるで、  
たい焼きと桜餅の結婚式……。！甘じよっ

ぱい桜の葉の香りが、疲れた心を癒やしていく……！」

マコト：「モチモチの中にモチモチ！？  
おもしれー！っていうか、食感が二重でくるのが新しすぎる！」

マダム吉田（感動）：「甘じょっぱくて、  
お上品な味……でも魚の形……な  
ぜ……？」

（店内が混乱に包まれる）

### 第三幕：異次元の旨さ、桜餅 たい焼きの魔力

（桜餅たい焼きを食べた客が次々と異常  
なりアクションを見せる）

新たな客：「……なんだこれ……！口の中  
で和の祭典が起こってる！香ばしい皮が  
パリッと割れた瞬間、ふんわりと広がる  
桜の香り……その後にじんわりと甘さが

来て、最後にモチモチの食感が舌に絡みつく……！」

別の客：「やばい、これ……無限に食べるやつだ……！」

（次々と客が中毒状態に）

（謎の食レポ YouTuber が店に突撃）

YouTuber：「どうも皆さん！今日はネットで噂のたい焼き屋『たい焼きトム』にやってきました！この桜餅たい焼き、果たしてどんな味なのか……！いざ実食！！」

（かぶりつく）

YouTuber（絶叫）：「アアアアアアアア  
ー！！うめえええ！！！」

（興奮しすぎて転げ回る YouTuber、他の客も大興奮）

（店内がまるで祭りのような騒ぎに）

## 第四幕：幻覚！？桜餅たい焼きの禁断の効果

（店の外まで行列ができる。客の間で「食べると幸せな幻が見える」という噂が広まる）

客A：「俺はさっき、桜の精霊と会話したぞ……！」

客B：「食べた瞬間、実家の春の風景が浮かんできた……泣ける……」

（騒ぎを聞きつけた科学者が店にやってくる）

科学者：「これは……桜餅の香り成分とたい焼きの熱による化学変化で、脳内の幸せホルモンが活性化するのでは？」

魚住：「えっ、うちのたい焼き、そんなやばいものになってたんですか……！？」

（科学者たちがサンプルを研究し、学会で発表することに）

## 第五幕：特許取得！？ 呆然とする魚住と愉快なトム

（数週間後、科学者たちが学会で桜餅たい焼きの「幸福効果」を発表。世間の注目が高まる）

ニュースキャスター：「話題の『桜餅たい焼き』が科学的に幸福感を高める効果を持つことが判明し、特許申請が行われました！」

（特許が正式に取得される）

魚住（呆然）：「えっ……うちのたい焼き、特許取っちゃったの……？」



トム（大爆笑）：「HAHAHAHA!..ついに俺も発明家になったぜ！」

魚住（頭を抱える）：「何が起こってるんですか、これ……」

（トム、次なるアイデアを発表）

トム：「次は『抹茶テイラミスたい焼き』だ！」

魚住：「もうなんでもアリですね……」

（爆笑エンド）

## 尺割（目安）

- 第一幕（15分）..トムが桜餅たい焼きを思いつく。試作と失敗を重ねる。
- 第二幕（20分）..客たちの試食とリアクション。細かい味や食感の描写を増やし、客の会話を増量。

- **第三幕（20分）**…バズる展開を大きく膨らませ、SNSやテレビで話題になる過程を詳細に描く。

- **第四幕（15分）**…科学者が興味を持ち、研究・学会での発表までのプロセスを描写。科学者同士の会話や実験シーンを増やす。

- **第五幕（15分）**…特許取得後の騒動を広げる。メディアの取材や魚住の混乱、トムの新たな発明を膨らませる。